

寺
こよみ

四 月

一 日 下村お講

二 日 浦山報恩講

三 日

五 日 清掃奉仕

一 日 仏婦連盟組総会

一 六 日 栗虫・内山お講

花まつり

二 五 日 花摘み&花飾り

二 六 日 花まつり

二 七 日 黒西組組会

三 〇 日 仏婦連盟

教区総会



寺 報

善 巧

発 行

〒 938-0862 富 山 県
黒部市宇奈月町浦山497
白 雪 山 善 巧 寺
T E L (0765) 65-0055
F A X (0765) 65-0975
メー ル info@zengyou.net
U R L http://www.zengyou.net

平成二十三年四月から二十四年二月
親鸞聖人 七百五十回法要
大 遠 忌 法 要

京都本願寺

数年前に地元のコミュニティFMからお話をいただき「ゆるりな時間」というラジオ番組を五年間毎週十五分担当しています。

元々話をすることにコンプレックスがあったので、その練習にもなると思い始めました。音楽を中心にした番組構成のため、トーク時間は少ないものの、時には「四月八日はお釈迦様の誕生日、花祭りですよ」などと、仏教的な話題にも触れています。世間のニュースでは仏教的な話題がほとんどない状況を考えると、ほんの些細なことでも意味があると思っています。尚、放送時間は、毎週金曜日午後六時十五分（再放送は土曜日午前八時）、FM76.1、よろしければ聴いてください。

課 外 活 動

開設しています。メリシヤカとは、その名のとおり、キリスト教がメリークリスマスなら仏教はメリー釈迦。少しおふざけが過ぎるかもしれませんが、やっていることは至極まじめです。同世代の僧侶たちは、自分たちの代でお寺が無くなるかもしれないという危機感を持ち、仏教をいかに発信していくかを試行錯誤しています。

これらは直接ご門徒の皆さんに関わることでないかもしれませんが、雪ん子劇団や数年前からはじめた「お寺座ライブ」もしくりで、いつかきつと門徒の方々にも還元出来るという信念を持ってやっています。お寺はもちろん、寺報、ラジオ、インターネット、どこからでもいつも交流をお待ちしております。私たちのルーツである仏教、お寺を前向きに再興していきましょう。

善巧寺住職 雪山俊隆

親鸞聖人七五〇回大遠忌 法要実行委員会発足

御正忌の始まる前日の
一月十二日午後、臨時総
代会が開催されました。
当日は二十三名が出席、
欠席の総代には委任状を
提出してもらいました。
度重ねる実行委員会の
審議の結果を報告して、
善巧寺における『親鸞聖
人七五〇回大遠忌法要』
の記念事業を全員で承認
しました。以下は承認さ
れた記念事業の詳細をお
知らせします。



【実行委員会】

実行委員会は、平成二
十年度総代会の決議によ
り、責任役員、総務部、
営繕部部长、副部长、教
化部部长、副部长からなる。
実行委員長

有馬文義（浦山）

会 計

中坂岩雄（三田市）

柄沢光雄（石田）

会計監査

森岡栄一（石田）

本波国昭（浦山）



書 記

岡田栄一（熊野）

役員（五十音順）

有馬文義、大藪実子、
岡田栄一、加藤友司、
川瀬常和、鬼原猛、佐々
木護、嶋田藤一、柄沢
光雄、中坂岩雄、中山
慶一、野崎弘、野島義
春、野村五郎、船屋幸
弘、本波国昭、松平柁
秋、森岡栄一

*尚、実行委員会のメン
バーは、総代の職を交代
した場合も、委員会の職
は法要終了まで継続する
ものとする。また、今後
事業を潤滑に遂行してい
くため、役員以外の協力
者を実行委員会から依頼
する。

【これまでの推移】

平成二十年
六月二十二日
第一回実行委員会
九月七日
第二回実行委員会
十月十三日
第三回実行委員会

十一月二十九日

実行委員会幹部会

十二月六日

第四回実行委員会

十二月十三日

業者の視察

平成二十一年

一月五日

第五回実行委員会

【今後の予定】

平成二十一年

七月十八日午前十時

全門徒説明会

*要望のある地区では、
その後各地区で説明会を
行う予定です。

平成二十四年

四〇九月工事施工

【募財期間】

平成二十一年九月〇

平成二十四年四月

善巧寺の親鸞聖人 七五〇回大遠忌法要

【法要日程】

平成二十五年十月十九日、二十日

【法要内容】

大法要、帰敬式（おかみそり）、
稚児行列等

【営繕計画】

本堂修復（土台、床、壁、天井、
縁側等）

記念館改築（お蔵修繕）

【募財額】

一口九万円から（三カ年計画）

営繕費（酒井匠工務店に発注予定）

※趣意書は後日お届けします。

	項 目	金 額	備 考
1	本堂基礎改修工事	2,577,700	礎石48箇所に鉄筋コンクリートを施し、礎石の補強と支持面積の増加を図る（1200～1500cm） ジャッキアップして、根太のレベル調整（最大5cm沈下の箇所あり）
2	本堂改修工事	18,328,786	天井板張替え、天井塗替え、床全面改修、壁全面改修、菱欄間取替え、菱欄間新造、板畳取替え、アルミ建具取付け、内戸錠取付け、床の間天井修理、方立取付け、天井棹塗装、出入り口改修 （天井板の絵付けは印刷で計画しているが、中央平面部に限り浦山在住の日本画家 清河恵美氏の好意により、予算内で手書きの予定）
3	本堂外縁改修工事	7,003,100	階段改修、左側外縁改修 （左側外縁の本材は現在檜を使用しているが、耐久性・見栄えに差がないので米草を使用して経費削減を図る。米草材使用により、320万円程度削減）
4	本堂外縁左側風除工事	1,200,000	外部サッシ工事（アルミ製）
5	土蔵保存・改修工事	3,058,600	外壁修復工事、前室改修工事
6	渡り廊下新築工事	2,366,730	本堂からお蔵への連絡通路として活用 （床・目地付き板張り・壁・手摺のみ中庭管理のため開閉部設置）
	小 計	34,534,916	
	消費税（5%）	1,726,746	
	計	36,261,662	

（本本仏具店に発注予定）

7	仏具移動費	380,952	仮安置場所までの運搬費、元の位置までの運搬費
8	須彌壇直し	944,571	須彌壇の締直し 他
	小 計	1,325,523	
	消費税（5%）	66,277	
	計	1,391,800	
	その他	—	渡り廊下新築に伴う庭木の移植費 改修部相手側の不具合による補強費 消費税率に変更が生じた場合の対応
	合 計	37,653,462	

法要費

	項 目	金 額	備 考
1	荘 厳	400,000	立華、おけそく、供物、焼香、華葩等
2	法 礼	2,350,000	僧侶法礼、役礼、行道・散華礼、布教師等
3	記 念 品	1,400,000	門徒、僧侶へ
4	総 務	1,000,000	参拝者・僧侶食事、バス送迎、僧侶送迎等
5	記 録	200,000	ビデオ、カメラ等
6	事 務	100,000	案内、ポスター、当日パンフ等
7	雑 費	200,000	
	合 計	5,650,000	

営繕・法要総合計	43,303,462
----------	------------

御正忌報恩講

一月十三〜十六日

一月十三日から四日間
にわたり御正忌報恩講が
営まりました。十一日の

米とぎから御満座まで、
世話方の皆様が寒い中お
手伝い下さったおかげで
無事に勤まりました。
初日は福井県林久寺住
職転法輪正視師の御法話。



次の日十四日は『釈の日』
として法名を受けられた
方々のお参り日。住職が
お話ししました。後半三
座は福井県千福寺住職の
高務哲量師の御法話。寒
い中、身にしみるお話で
心を温めていただきました。
十六日は御満座を終
えて総代世話方の新年会
が宇奈月麦酒館で開催さ
れました。高務先生もご
参加下さって大いに場を
盛り上げてくださいまし
た。





おけそくづくり



受付準備の総代さん



麦酒館で新年会

仏教婦人会総会

三月一日

三月一日午後一時から門徒会館二階ホールで、善巧寺仏教婦人会平成二十年総会が開かれました。お勤めの後、仏婦綱領を樋口さんについて全員で唱和。続いて住職挨拶会長挨拶と、川内美世子さんの司会で進められました。

開会式の後には研修会。まず坊守の「一口作法」今回はお焼香について。その後、ご講師に滑川から樋口治美さんをお迎えしました。

樋口さんは内山常照寺の前坊守さんで、本願寺派布教使でいらっしゃいます。昨年末前住職でご主人の和丸師が還浄され、『往生』というテーマでお話下さいました。常照寺に入られるまでは仏法にご縁が無く、お



母様が亡くなった時は天国に行ったのだろうか星になったのだろうか不安だったが、ご主人とお別れでは「往生された」と安心していられた、今も夫は傍らで見てくれていると語られました。

休憩をはさんで総会に移りました。今年度の役員を改めて紹介。会長の佐々木枝美子さんを議長に、二十年度の行事報告佐々木替子さん、会計報告佐々木ひさ子さん、監査報告大藪節子さんで全員の承認を得ました。今年度の行事予定と予算は寺務局から報告されました。閉会式を終えて三時過ぎ予定通り研修会及び総会を終了しました。参加者は音沢、中之口、下立、浦山、栃屋、大橋、下村、栃沢、東狐、上野など各地区から四十一名でした。



樋口治美師



カルタ大会
一月三日



もちつき大会
十二月三十日



富山第一ホテルで恒例の新春の集いが開催されました。
お勤めと御法話の後会場を移して新春の集い。歌あり踊りありクイズあり、常任妻員達（今年度

富山教区仏婦
連盟新春の集い
一月十九日



成人式
一月十二日

お寺の音楽会「お寺座ライブ」に二年前に出演してくださった僧侶兼歌



二階堂和美ライブ
一月二十五日

担当の各組の代表）のコスチュームブレイもありの賑やかさでした。善巧寺からは五名が参加。総勢百六十名余の賑やかな集いでした。



心臓移植手術を受ける松原大樹さんを応援するチャリティー公演で、スタッフの皆さんが熱心に

雪ん子氷見公演
二月八日

手の二階堂和美さんのプライベートライブが門徒会館二Fで行われました。県内外より八十人ほどのご来客。真冬の最中に心温まる歌声がお寺に響き渡りました。

会を運営していらつしやいました。六年生は花束を贈られて感激。練習不足を心配しながらもなんとか無事に公演を終えてほっとしました。





仙婦富山教区 基幹運動研修会

三月十三日

本願寺富山別院において仙婦基幹運動研修会が開催され、県内各組から百二名の参加。高岡教区・岡西法英師の『信心の智慧』というテーマでの問題提起の後、各班に分かれての分科会で話し合いがもたれました。終了は午後三時。こんな機会がないとなかなかお聴聞したり他組の方々との交流がもてないので良いご縁だったとの感想でした。

雪ん子卒業公演

三月二十二日

福井の武生からのお客様が見えたり、家族の方々のアットホームな雰囲気の中で、感激の面持ちの四人の卒業生を送り出しました。



法然と親鸞

三月二十二日

巡業中の前進座のお芝居。善巧寺からは仏婦、花の会、総代会など二十五人が観劇しました。二日後には親鸞役の嵐圭史さんがご夫婦で公演の合間を縫って善巧寺にお立ち寄りくださいました。



お寺で映画を観ませんか？

毎月一日と十六日に行われている「お講」では、午後から法話やビデオ上映、時にはお花見などに掛けています。今年度からは映画上映の日が加わります。お寺の大スクリーンで心温まる映画を楽しみましょう。

四月十六日

お花見(予定)

五月一日

法話：神子巧照

五月十六日

おくりびと



言わずと知れたアカデミー外国語映画賞受賞作品。タブー視されていた「死」をテーマに、笑

あり涙ありのエンターテインメント的な作品に仕上がっています。

六月一日

法話：高島康彦

六月十六日

リトルブッダ



こちらもアカデミー受賞監督の作品で巨匠ベルナルド・ベルトルッチ監督。西洋的な仏教視点で、違和感を覚えるところはあるありますが、とにかく映像と音楽が素晴らしく、仏教をテーマにした映画としては、最高傑作と呼べるものでしょう。

寺
ごよみ

五月

一日 音沢お講

一〇日 仏教団花まつり

一六日 音沢お講

二二日 大阪常見寺

専精舎夏講

二四日 総代会

三一日 雪ん子劇団

千葉公演

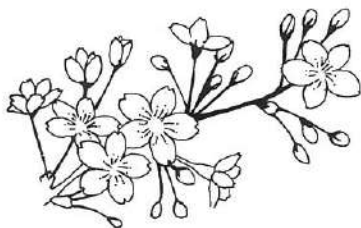
寺
ごよみ

六月

二日 東狐・上野お講

七日 仏舍利塔法要

一六日 音沢お講



花まつり

四月二十六日(日)

午前十時～

花まつりとは、お釈迦さまの誕生日(四月八日)のことです。善巧寺では、そのご縁に合わせて、境内いっぱいチューリップを飾り付け、みんなの誕生をお祝いします。

赤ちゃんの誕生を祝う「初参式(しよさんしき)」に参加希望の方は、お寺まで(六五〇〇五五)ご連絡ください。

【初参式のお申し込み】

お申し込みは二十日までにお寺へご連絡ください。善巧寺のホームページからお申し込みが出来ます。

参加費
三千円



花祭りコーラスにご参加を

今年の花祭りは4月26日。例年初参式の音楽法要でコーラスをお願いしています。かわいらしい赤ちゃんに歌いかけながら、赤ちゃんから感動をもらいます。どうぞご参加下さい。



最終練習は4月25日午後7時。それまでに2～3回練習を予定しています。参加希望の方はお寺までご一報下さい。当日の譜面とCDをお渡しします。

清掃奉仕

四月五日

午前八時半

(雨天順延)



花つみ

四月二十五日

午前八時集合



総代会

五月二十四日

午後一時半

合 掌

一月十二日に臨時総代会が開かれて、善巧寺の『親鸞聖人七五〇回大遠忌』記念事業が決定しました。二～三頁の文面だけではわかりにくいと思いますが、趣意書や全門徒説明会で詳しくお伝えいたします。

今年の花まつりは四月二十六日です。初参式、成人式、結婚式など人生の節目を仏様の前でお礼を申し上げて、豊かな人生を過ごして欲しいと願います。五十や六十の初参りでも結構です。心よりお待ちしております。

